

ジャパン・イノベーション・ブリッジ (J-Bridge) のご紹介

日本貿易振興機構 (JETRO)
イノベーション部 J-Bridgeデスク

J-Bridgeは、日本企業と海外スタートアップ等との国際的なオープンイノベーション創出のためのビジネスプラットフォームです

対象企業

海外企業とのアライアンス（業務提携・技術提携・出資・合併企業設立等）やM&Aにより、ビジネス開発や新規事業創出を目指す日本企業、大学、研究機関等
※1※2

重点地域・国 ※3

- 東南アジア
- インド
- 北米
- 欧州
- オーストラリア
- イスラエル
- アフリカ
- 日本

重点分野

デジタル



- モビリティ
 - ヘルステック
 - ライフサイエンス
 - アグリテック
 - リテールテック
 - スマートシティ
 - フィンテック
 - ロボティクス
 - 情報セキュリティ
- など

グリーン



- 再生可能エネルギー（洋上風力、バイオマス等）
 - 省エネルギー
 - 蓄電池・バッテリー
 - 水素
 - スマートインフラ
 - 緑化・環境保全技術
- など

※1 J-Bridgeのサービスご利用にあたっては、会員登録（無料）が必要です。

※2 販路拡大を目的とした代理店契約・販売契約や調達契約等は対象外です。

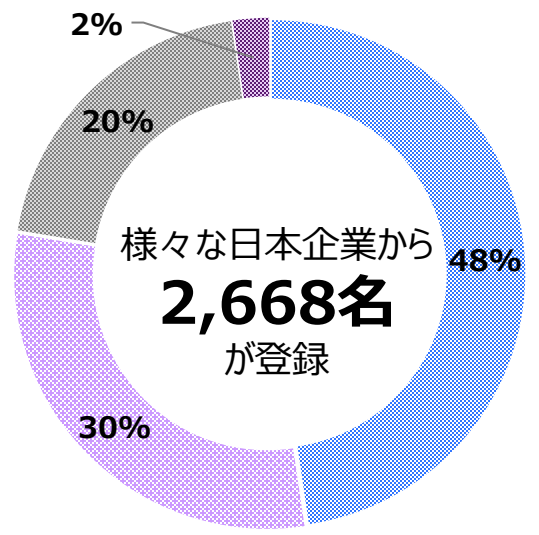
※3 東南アジアは主にシンガポール、インドネシア、ベトナム、欧州は英国、ドイツ、アフリカはナイジェリア、ケニアなどを中心にサービスをご提供しております。

J-Bridgeのコミュニティ（J-Bridge会員、海外有望企業）

ジェトロの国内外事務所のネットワークや各種サービスを用いてJ-Bridge会員様と海外有望企業を繋ぎます。

J-Bridge会員

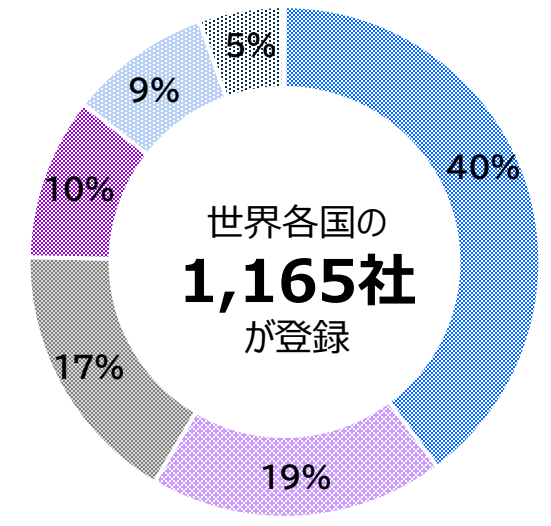
海外とのオープンイノベーションに関心のある日本企業1,737社から2,668名に会員登録いただいています。（2024年12月末時点） 商社、IT、電子機器、化学など業種は様々です。



■ 大企業 ■ 中小企業 ■ 海外現地法人 ■ その他（団体等）

海外有望企業

ジェトロが厳選した世界各国の有望スタートアップ企業、在日外資系企業1,165社の企業情報の収集、ミートアップの申し込みが可能です。（2024年12月末時点） IoT、ヘルスケア、フィンテック、モビリティなど分野は多岐に渡ります。



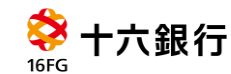
■ アジア ■ 北米 ■ 欧州 ■ オセアニア ■ 中東 ■ アフリカ

J-Bridgeのコミュニティ（J-Bridgeパートナー）

J-Bridgeの目的に賛同し、独自の知見やネットワークを活用して一緒にJ-Bridgeを推進して下さる企業・機関をJ-Bridgeパートナーとしています。

2024年度 J-Bridgeパートナー（2024年10月末時点）

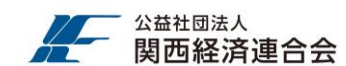
金融機関



VC・ファンド等



機関・団体



地方自治体



証券取引所



J-Bridgeを使ってできること

企業のフェーズ



サービス



サービス内容

- 特設サイト「J-Bridgeポータル」を通じた、イベント、実証補助事業の公募、協業連携事例などの情報提供
- セミナー、ピッチ、商談会など協業・連携につながるオンライン/オフラインの各種イベントの実施

J-Bridge会員制サービス

- 海外有望企業データベースなどの提供（J-Bridge会員ページ）
- 会員間の交流（会員Slackなど）
- 会員専用ポータル掲載企業との面談アレンジ
- 海外有望企業からの面談オファー
- ソーシング支援、スポット・アドバイザーサービス（常設サービス）
- リバースピッチ、一貫支援プログラムなど（募集型集中支援）

- アジア等のデジタル分野でのPoC実施に対する経費補助（東南アジア、日本）

業務提携、技術提携（共同研究開発など）、出資、出資の受入れ、JV設立、M&A、オープンイノベーション拠点設立など

新規ビジネスの創出

※実証補助事業はJ-Bridgeとは別の事業になります。

各サービスの詳細

イベント情報

世界各国のジェトロが主催または関係機関と協力して実施する、オープンイノベーションに係るセミナー、ピッチ、商談会等の情報を随時ご案内します。

年間合計約100回（平均2回/週）のイベントを開催しています。
J-Bridge会員はいつでもアーカイブ動画にアクセス頂けます。

✓ 2023年に実施したピッチイベントの例



● バイオ



<Japan Innovation Night>
日本政府・産業界のバイオ分野への取組PR
(2023年6月) -米国- 750名参加



● デジタル



<アフリカ発で盛り上がるweb3ビジネス最新動向>
(2023年4月) -ナイジェリア (ウェビナー)-
100名参加



● モビリティ



<オープンイノベーション・セミナー：モビリティ編>
(2023年6月) -インド (ウェビナー)-
190名参加



● ロボティクス



<アーヘン工科大学×東工大学 "Innovation Seminar">
(2023年6月) -ドイツ- 70名参加

これから開催されるイベント

カテゴリ	タイトル	開催日	開催場所	ステータス
セミナー・講演会 ライブ配信のみ イベント	【ウェビナー】日印ファンドオブファンズ コラボ企画第9弾：J-Bridgeインドスター トアップショーケース -気候テック編	2024年04月26日	オンライン開催（インド・ニュー デリー発）	申し込み受付中

会員専用フォーラム

会員限定のポータルサイトやSlackを通じて情報収集・情報交換頂けます。

J-Bridgeポータル

現在申し込み受付中の個別支援プログラム、海外有望企業情報、イベントアーカイブ、DX関連ビジネス短信などを確認頂けます。



✓ 海外有望企業情報

ジェトロが厳選した、日本企業との協業に関心のある海外有望企業のデータベースです。2024年12月末時点で1,165社の登録があります。

企業検索画面より、「地域・国」「業種」「技術」「企業規模」「フリーワード」等で検索し、**企業詳細の閲覧**や**企業への面談申込み**が可能です。

【注意】

J-Bridgeで紹介する海外企業について、財務状況や企業活動状況をジェトロが保証するものではありません。ご利用される方のご責任で、企業活動の確認や信用調査など通じた財務状況等の確認をお勧めします。

会員Slack

J-Bridge会員・パートナー、ジェトロ職員の間での情報交換やネットワーキングの場として活用頂けます。



その他にも、会員間の交流ができるイベントなどを企画しています！

ミートアップサービス（面談アレンジ）

ジェトロが仲介し、海外企業と日本企業の面談をアレンジします。

日本企業からのリクエスト

企業情報にアクセス

海外有望企業情報から気になる企業を見つける

面談申込み

面談申込みフォーム（*）から面談リクエストを送信

面談アレンジ・フォロー

ジェトロ国内外事務所がアポイントを調整します



J-Bridge会員
（日本企業）

海外企業からのオファー

面談アレンジ・フォロー

ジェトロ国内外事務所がアポイントを調整します

J-Bridge会員企業への面談オファー

ご関心頂ける場合、面談オファーを承諾下さい

ジェトロにて候補企業を確認

J-Bridge会員様の関心等を踏まえて候補企業を検討します

海外有望企業からのマッチング希望

探している日本企業のイメージをヒアリングします



海外有望企業



*面談申込みフォーム

項目を埋めて提出するだけで申込みが完了します。
通訳の同席もリクエスト頂けます。

個別支援型プログラム

個別の課題や希望に応じて、その時々で最適なサポートをご選択頂けます。

常設サービス

通年でお申込み・ご利用
いただけるサービスです。

※タイミングや対象国によっては
ご利用頂けない場合もございます。

ソーシング支援プログラム

個社のニーズに応じて協業先候補となる海外企業を発掘し、面談をアレンジします。

スポット・アドバイザーサービス（メンタリング・戦略策定支援など）

現地スタートアップ企業の傾向などをお話しつつ、協業先選定の進め方などについて相談を承ります。

Japanese Partner Finder（海外企業向け自社PR）

J-Bridge海外有望企業向けの自社PRを、J-Bridgeポータル英語版で掲載いただけます。

募集型 集中支援

企画ごとに期間を区切って
募集・実施します。

※右記は企画例です。

一貫支援プログラム

協業先候補の発掘から事業化に向けたメンタリングまで、伴走支援します。

アクセラレーションプログラム

協業先候補と、新規事業創出を目指して取り組んで頂きます。

リバースピッチ

イベントに登壇頂き、自社の技術や
求める協業先について発表頂きます。

ソーシング支援プログラム

J-Bridge会員の皆様の協業・連携ニーズ、お探しの技術に応じ、海外スタートアップ等を発掘し、面談を実施します。

対象国 ※以下の国・地域より、原則3カ国まで希望を選択いただけます。

東南アジア：シンガポール、ベトナム、インドネシア、タイ、マレーシア、フィリピン
欧州：全域
アフリカ：ナイジェリア、ケニア、南アフリカ、エジプト
米国、オーストラリア、インド、イスラエル

対象者 デジタルまたはグリーン分野を中心に、
 上記対象国企業との協業・連携を目指すJ-Bridge会員様

支援内容

- ① 申込企業様のニーズに基づき、スタートアップ等海外企業を発掘（各国5社程度）
- ② 申込企業様から発掘リストに対するフィードバック（2週間目安）
- ③ 発掘企業のうち申込企業様が希望する海外企業との面談アレンジ
- ④ 面談実施・フォローアップ

お申込み J-Bridge会員にご登録の上、J-Bridgeポータル（会員専用サイト）よりお申込み下さい。

実施期間 2025年3月まで（各国の対応開始時期は次項をご確認ください。）

申込締切 2025年2月末
 ※締切は目安です。依頼件数が想定を超えた場合は、早期に終了する可能性があります。

申込要件

- 協業・連携のパートナーとなる海外企業を探していること。
- 海外企業との協業・連携の目的が明確で、人員や予算を確保していること。
- リストアップ後、発掘企業との面談意向があり体制が整っていること。
- リストアップ後、ジェトロの定める期限内に当該リストについてのフィードバックをいただけること。
- 計画の実施、継続、中止等の意思決定ができる責任者様の同意があること。

ご留意点

- J-Bridge [会員規約](#)、[利用条件](#)を確認の上、お申し込み下さい。
- お申し込み多数の場合、もしくはお申し込み内容について対応が難しい場合は、サービス提供を見送らせて頂くことがあります。
- 発掘企業との面談の際は、原則、ジェトロ並びに業務委託先が同席します。
- 面談実現の確約はできませんのでご了承ください。

利用料金 無料



お問い合わせ：ジェトロ イノベーション部 J-Bridgeデスク
 E-mail: j-bridge@jetro.go.jp

ご利用の流れ

J-Bridge会員にご登録の上、申込フォームからお申込み下さい。

▶ ジェトロで申込内容を確認し、必要に応じ追加情報を頂戴し、ご対応可否をご連絡します。

▶ お客様のニーズに基づき海外企業を発掘し、情報をご提供します。

▶ 発掘した海外企業リストへのフィードバック、ご面談希望をジェトロにお伝え頂きます。

▶ 海外企業も面談を希望する場合、ジェトロが面談をアレンジします。

ソーシング支援プログラム各国の対応開始時期（2024年度）

地域	国	対応開始時期 (○は現時点对応可)
南アジア	インド	○
中東	イスラエル	○※
北米	米国	○
豪州	オーストラリア	○
東南アジア	シンガポール	○
	ベトナム	○
	インドネシア	○
	マレーシア	○
	タイ	○
	フィリピン	未定
	アフリカ	ナイジェリア
ケニア		○
南アフリカ		○
エジプト		○

地域	国	対応開始時期 (○は現時点对応可)
欧州	英国	○
	オランダ	○
	ドイツ	○
	フランス	○
	ベルギー	○
	イタリア	○
	スペイン	○
	オーストリア	○
	ポーランド	○
	チェコ	○
	ハンガリー	○
	ルーマニア	○
	ノルウェー	○
	スウェーデン	○
	フィンランド	○
	デンマーク	○
	エストニア	○
	ラトビア	○
	リトアニア	○

※イスラエル情勢の緊迫化に伴い、イスラエルへの申込はお受けできない場合がございます。

スポット・アドバイザーサービス

海外とのオープンイノベーションを検討・推進にあたり個別に外部専門家やジェトロ職員による相談対応を承ります。

対象国

東南アジア：ベトナム、インドネシア
欧州：英国
アフリカ：ナイジェリア、ケニア、南アフリカ、エジプト
米国、オーストラリア、インド

対象者

デジタルまたはグリーン分野を中心に、上記対象国にて現地企業（第三国の企業含む）と協業・連携を進めるJ-Bridge会員様

実施期間

2025年3月まで（**対応開始時期は次項をご確認ください。**）

言語

日本語または英語（※）

支援方法

以下何れかの方法で最大5回程度まで
 オンライン面談でのご相談：1回あたり1時間程度
 メールでのご相談：1回につき1トピック、最大質問 3 つまで

対応内容

- ・メンタリング（初期段階の助言）、戦略策定（※）
- ・法務、労務、税務などの土業分野（※）

お申込み

J-Bridge [会員規約](#)、[利用条件](#)を確認の上、お申し込み下さい。

※各国での対応可能言語・分野が異なります。詳細は次頁「各国の対応可能分野」を参照ください。

相談例

- ・海外企業との協業・連携に向けたプラン策定および社内体制の整備
- ・PoC（概念検証）の成否判断または事業化検討の際の基準策定
- ・海外企業等との秘密保持契約書（NDA）などの各種契約書作成のアドバイス
- ・想定するビジネスモデルに潜む法務・税務・労務上のリスクおよびリスクの軽減方法、現地特有の制度対応
- ・出資やM&Aに係る手続き・信用調査等の進め方の助言 など

利用料金 無料



スポット・アドバイザーサービス 各国の対応可能分野（2024年度）

地域	国	対応可能分野				対応開始時期
		メンタリング・戦略策定	法務	労務	税務	
南アジア	インド	●	●	—	●	○
北米	米国	●※1	●	—	—	○
豪州	オーストラリア	—※2	—	—	—	○
東南アジア	ベトナム	—	●	—	—	○
	インドネシア	●	●	●	●	○
欧州	英国	—	●	●	●	○※3
アフリカ	ナイジェリア	●	●	●	●	○
	ケニア	●	●	●	●	○
	南アフリカ	●	●	●	●	○
	エジプト	●	●	●	●	○※3

※1 スポットでのメンタリング・戦略策定支援はできかねますが、一貫支援型のコーチングプログラムを実施しています（英語対応のみ）。

※2 当地の24年度のサービス提供は定員に達したため終了致しました。

※3 依頼内容に応じ随時対応先を選定、調整いたしますので、お申込み後対応まで少々お時間頂く旨予めご了承ください。

※ 対応可能地域、対応開始時期は変更の可能性がございます。

ご利用の流れ

1. 「J-Bridge」に会員登録
[J-Bridgeウェブサイト](#)より登録。



2. 本サービスにお申し込み
 J-Bridgeポータル（会員専用サイト）より、お申し込みください。



3. 専門家による支援実施
 オンライン面談またはメール対応

お問い合わせ

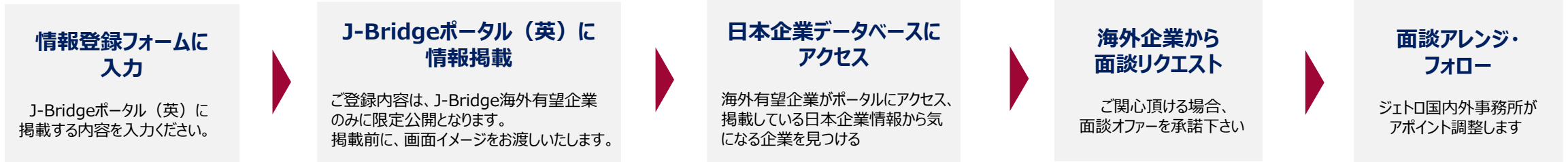
ジェトロ イノベーション部 J-Bridgeデスク
 Email: j-bridge@jetro.go.jp

Japanese Partner Finder (海外企業向け自社PR)

J-Bridge海外有望企業が、パートナー候補となる日本企業をJ-Bridgeポータル英語版で探すことができるサービスで、J-Bridge会員様の自社紹介や課題、協業ニーズ等の情報に基づき、海外企業が面談申込を行います。

対象者	J-Bridge海外有望企業との協業・連携を目指すJ-Bridge会員様	対象言語	英語 ※情報登録フォームへの入力には英語のみとさせていただきます
公開対象	J-Bridgeポータルに掲載しているJ-Bridge海外有望企業 ※ジェトロが厳選した、日本企業との協業に関心のある海外企業です。 2024年6月末時点で約940社の登録があります。	利用料金	無料
支援内容	<ul style="list-style-type: none"> J-Bridgeポータル英語版に、日本企業の自社紹介等を掲載 海外企業から面談リクエストがあった場合、面談アレンジを実施 ご要望に応じて面談時通訳者を手配 	ご留意点	<ul style="list-style-type: none"> J-Bridge会員規約、利用条件を確認の上、お申し込み下さい。 お申し込み内容について対応が難しい場合は、サービス提供を見送らせて頂くことがあります。 企業との面談の際は、原則、ジェトロ並びに業務委託先が同席します。 面談実現の確約はできませんのでご了承ください。
お申し込み	J-Bridge会員にご登録のうえ、情報登録フォームよりお申し込みください。 ※情報登録フォームはJ-Bridge会員ポータルからご確認いただけます。		

ご利用の流れ



情報登録フォームより、掲載情報をご登録ください



海外有望企業



J-Bridge会員
(日本企業)



よくあるご質問については[こちら](#)

<参考> 実証補助事業

企業によるデジタル技術を活用した現場での具体的な社会実装を支援します。

※実証補助事業はJ-Bridgeとは別の事業になります。

日ASEANにおけるアジアDX促進事業

日本企業がASEAN企業・機関と連携し、デジタル技術等のイノベーションを駆使しながら、日ASEANの経済・社会課題解決を目指す取り組みを支援

- 【採択件数】第1回：23件 ※採択事業者は[こちら](#)
 第2回：17件 ※採択事業者は[こちら](#)
 第3回：28件 ※採択事業者は[こちら](#)
 第4回：28件 ※採択事業者 [第一次](#) [第二次](#)
 ブーストアップ実証：4件 ※採択事業者は[こちら](#)

対内直接投資促進事業費補助金

外国・在日外資系企業等と日本企業・研究機関等の協働を通じ、外国・在日外資系企業が日本への革新的な技術やビジネスモデル等の導入や展開を図る取り組みを支援

- 【採択件数】
 2023年度 11件 ※採択事業者は[こちら](#)
 2024年度 15件 ※採択事業者は[こちら](#)

海外サプライチェーン多元化等支援事業（類型2・バリューチェーン高度化型）

アジア地域におけるデジタル技術を活用した物流・サービス提供等のバリューチェーンの強靱化・最適化を目指す取り組みを支援

- 【採択件数】
 2020年度 11件 ※採択事業者は[こちら](#)
 2023年度 7件 ※採択事業者は[こちら](#)

アジアDX等新規企業創造推進支援事業

事業終了

日本企業と南西アジアにおける新興国企業等が連携し、デジタル技術を駆使しながら南西アジアの社会課題解決を目指す取り組みを支援

- 【採択件数】
 2020年度 10件 ※採択事業者は[こちら](#)
 2021年度 8件 ※採択事業者は[こちら](#)
 2022年度 5件 ※採択事業者はこちら [初回](#) [再公募](#)

実証補助事業の採択事例

医療



個人健康情報に基づくオンライン診療基盤の構築

環境



分散型エネルギープラットフォームの構築

農水産業



衛星データを活用した、コメ農地情報の解析



海況予測と漁場位置の効率的な提供による漁業振興プロジェクト

米国コーチングプログラム OPEN INNOVATION with the US

募集概要

実施期間: 2024年7月~2025年2月

実施方法: オンライン/対面

言語: 英語

募集件数: 10社程度

参加費: 無料

対象企業

米国において、カーボンニュートラル分野、およびデジタル分野でのスタートアップとの技術提携を軸とした協業・連携を希望するJ-Bridge会員企業*

*イノベティブな商品、サービス、ビジネスモデルの開発に挑戦すると共に、デジタル技術等を活用した躍進的な成長を目指している企業であること。

対象分野

カーボンニュートラル分野

- 再生可能エネルギー (洋上風力、バイオマス等)
- 省エネルギー
- 蓄電池・バッテリー
- 水素
- スマートインフラ 緑化・環境保全技術など

デジタル分野

- モビリティ
- ヘルステック
- ライフサイエンス
- アグリテック
- リテールテック
- スマートシティ
- フィンテック
- ロボティクス
- 情報セキュリティなど

プログラム特徴

ジェトロでは、オープンイノベーション推進のため、日本企業と海外企業のデジタル技術（DX）を活用した連携・協業を支援しています。本プログラムでは、提携先機関であるXPLOATION PARTNERSのオープンイノベーション支援の知見とネットワークを活かし、米企業との技術提携を軸とした連携・協業を目指す日本企業に対し、メンタリング、ビジネスマッチング等のハンズオン支援を提供します。

1

DX推進支援プログラム

デジタル技術（DX）等を活用し、米企業との連携・協業を目指す日本企業のための支援プログラム

2

市場調査

マーケット概況、社会課題、参入障壁等、市場参入に向けた情報提供

3

事業戦略アドバイス

各社のビジネスモデルに合わせた事業戦略のアドバイス

4

ビジネスマッチング

協業、技術提携、共同開発、POCに向けたパートナー発掘のためのB2Bマッチングの手配

5

XPLOATION PARTNERS社エコシステム

XPLOATION PARTNERS社のエコシステムやネットワークを活用したハンズオン支援

 [利用条件、審査基準、お申し込み方法等の詳細はこちら](#)

日ASEANファストトラック・ピッチ (シンガポール、ベトナム、インドネシア、タイ)

日ASEAN ファストトラック・ピッチ2024

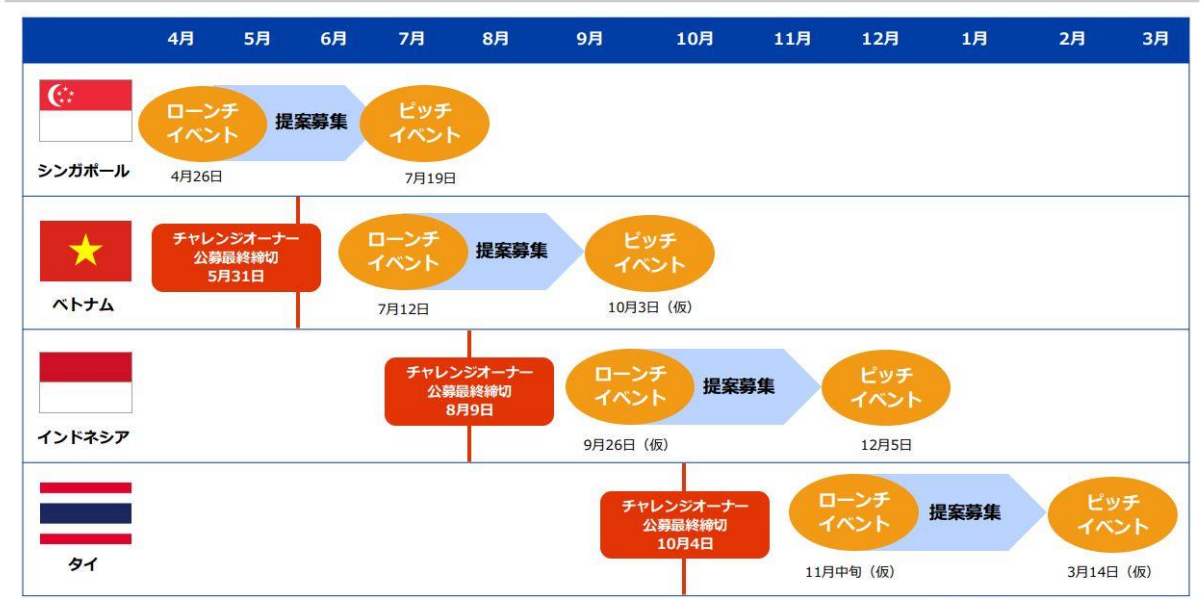
在ASEANの有力企業と日本企業がチャレンジオーナーとして課題を提示し、日ASEANを中心に全世界のスタートアップからの提案を募集。



- 1 ASEAN・日本トップ企業と **最短で新規事業を創出**
- 2 ASEAN・日本のスタートアップ・エコシステムを牽引する **サポーターと最速でコネクション形成**
- 3 ASEAN・日本企業によるPoC実施に対する **補助金支援への近道**

Copyright © 2022 JETRO. All rights reserved. 1

日・ASEANファストトラック・ピッチ2024のスケジュール



Copyright © 2024 JETRO. All rights reserved. 1

[利用条件、お申し込み方法、昨年度の様子等の詳細はこちら](#)

J-Bridgeから誕生した 協業・連携事例など



● アグリテック

● クライメイトテック

● 水素

● 再生可能エネルギー



ベトナムの国立大学と農業領域の温室効果ガスの排出削減に向けた共同研究

日本企業
×

[Green carbon株式会社](#)
CO2削減事業等を行う日本発スタートアップ

海外企業

[ベトナム国立農業大学](#)
ハノイに位置する国立大学

協業・連携の概要

ベトナム政府が掲げる温室効果ガスの排出量の削減目標を達成するため、カーボンニュートラルの推進に関するソリューションを有する日本発スタートアップのGreen Carbonが、ベトナム国立農業大学と水田におけるメタンガス排出抑制に向けた共同研究を実施。

また事業・研究領域は水田に留まらず、農薬、畜牛の暖気など、東南アジアにおけるカーボンニュートラルに貢献する幅広い分野での連携も視野に入れている。



写真：農業大学の圃場における実証実験の確認

活用頂いたJ-Bridgeのサービス ▼

ミートアップサービス



インドIITデリー校とのグリーン水素製造分野での共同研究で、水素関連設備の社会実装を加速

日本企業
×

[三井金属鉱業株式会社](#)
非鉄金属メーカー

海外企業

[インド工科大学 \(IIT\) デリー校](#)
ニューデリーに位置する国立大学・研究機関

協業・連携の概要

インド工科大学 (IIT) デリー校内のリサーチ&イノベーションパークにて、同社インド法人である三井金属コンポーネンツインディア (MKCI) の研究開発センターを開設。日本からの研究員とIITデリーの研究員が協力して水電解装置の開発を行う。

IITデリー校はこれまで培った電気化学分野における技術的知見と研究員の提供を、三井金属はこれまで培ってきた省貴金属触媒技術等のマテリアルの知見を活かし、双方の強みを生かした新規材料開発を合同で行う。併せて、三井金属は開発資金・場所を提供した上で研究員をMKCI Delhi開発センターに派遣し、共同開発を進める。

活用頂いたJ-Bridgeのサービス ▼

ミートアップサービス、スポット・アドバイザーサービス (法務)



写真：ニューデリー市内で行われたMoU締結式

● モビリティ

● フィンテック

● リテールテック



ケニアにおける電動自転車ユーザー向け 融資サービスの共同パイロットプロジェクト

日本企業 [株式会社HAKKI AFRICA](#)
× 中古自動車ドライバー向けの融資サービス等

海外企業 [ARC Ride Global Ltd.](#)
電動二輪・三輪車の生産および充電ステーションの整備等

協業・連携の概要

HAKKI AFRICAが、ARC Ride Globalから電動自転車200台を購入し、同社独自の与信スコアリングシステムを利用した融資サービスにより、銀行ローンを組めない低与信者に割賦販売することで、従来の中古四輪向け融資サービスから事業領域を拡大。一方のARC Ride Globalは、HAKKI AFRICAからフィードバックされる購入者の声を基に、電動自転車の改良や、バッテリーの耐久性向上、充電ステーションの効率的な整備を進める。今後域内トップシェアを目指すとともに、アフリカにおける金融包摂促進に貢献することを目指す。



活用頂いたJ-Bridgeのサービス ▼

個別の情報提供、引き合わせ

写真：ARC Ride Global Ltd.の創業者Joseph氏と、同社が開発した電動自転車



AIを活用した小売店向けソリューションの 実証・共同開発を推進

日本企業 [ニューリテール株式会社](#)
× 日本発リテールテックスタートアップ

海外企業 [Palexy](#)
ベトナム発リテールテックスタートアップ（ビジュアルAI）

協業・連携の概要

ニューリテールは、リテールテックのスタートアップでありながら、都内（吉祥寺）で、アジアの食材を取り扱うスーパーマーケット「太陽市場」を展開。実店舗のDXソリューションを探していたところ、AIを活用した小売店の店舗内顧客動線分析などに強みがあるPalexyを選ぶに至った。

ジェトロ「対日直接投資喚起事業費補助金」も活用し、AIを活用した実店舗の可視化や効率化、Palexy製品の日本市場における適合性の確認、オムニチャンネル製品の共同開発などを進めていく。



活用頂いたJ-Bridgeのサービス ▼

ミーティングサービス

写真：Palexy CEOのTony氏（左）とニューリテールCEOの飯田氏（右）

● イノベーション拠点設立



カリフォルニア州に、脱炭素技術を開発するスタートアップ企業への投資を目的とした新会社を設立

日本企業 [株式会社商船三井](#)
総合海運事業

▷ 拠点設立の概要

商船三井グループおよび社会全体の脱炭素の実現のため、エネルギー問題の解決や脱炭素に資する技術を開発するスタートアップ企業への投資加速を目的に、「MOL Switch LLC」を2023年5月に設立。

▷ 拠点設立を決めた理由

- ・米国はシリコンバレーを中心に、脱炭素関連を含む先端的な技術が生まれる世界で最も進んだスタートアップエコシステムがあり、イノベーションへのアクセス、事業機会の探索などの機会が溢れているマーケットであるため。
- ・現地エコシステムとのネットワーク強化、事業機会創出のためには、現地の拠点を設け、駐在員と現地スタッフで連携しながら取り組む必要があったため。

活用頂いたJ-Bridgeのサービス ▼

個別の情報提供、現地関係機関の紹介



● イノベーション拠点設立



ロンドンにオープンイノベーションを目指した欧州の協業連携先探索のための拠点を設置

日本企業 [日東電工株式会社](#)
光学材料・高分子分離膜等の製造・販売

▷ 拠点設立の概要

欧州において、Sustainability/Green分野のスタートアップへの投資が本格化する中で、同分野のスタートアップに効率的にリーチアウトするため、欧州最大級のクライメットテックに特化したアクセラレーター&VCであるSustainability Venturesが運営するコワーキングスペース内にオフィスを構える。同拠点を中心に、欧州全域を対象にスタートアップ発掘を進める。

▷ 拠点設立を決めた理由

欧州各国をスタートアップ数を比較した際、英国が最も多く、周辺のケンブリッジ・オックスフォード含めてロンドンがその中心地であること。また、英語が母国語であり、現地スタートアップ・コミュニティに深く入りこむ上での言語上のハードルが低い。

活用頂いたJ-Bridgeのサービス ▼

個別の情報提供、ブリーフィング等



THANK YOU !

所在地

〒107-6006
東京都港区赤坂1-12-32
アーク森ビル6階

日本貿易振興機構（JETRO）

問い合わせ

JETRO
イノベーション部 J-Bridgeデスク

Email : j-bridge@jetro.go.jp

ウェブサイト

J-Bridgeウェブサイト：
<https://www.jetro.go.jp/j-bridge/>

※上記サイトからJ-Bridge会員登録にお申込みいただけます。